

## OPENWAY FT AS/400 版 (Ver3.3 Rev40) リリースノート

OPENWAY FT AS/400 版 (Ver3.3 Rev40) では、前バージョン (Ver3.3 Rev30) に対して、以下の仕様変更・改善、および、不具合対応を行っています。

### 仕様変更・改善

#### [1] FTP 結果判定処理の IBM i 6.1 対応

IBM i 6.1 では、FTP 結果判定処理 (UFTPSCHK) で判定対象とする FTP 応答メッセージに変更がありました。IBM i 6.1 での FTP 応答メッセージにも対応できるよう修正しました。

#### [2] コード変換後ファイル作成の初期レコード数変更

CRTOFTCVTF (コード変換後ファイル作成) で作成されるコード変換後ファイルについて、メンバーの初期レコード数を \*NOMAX で作成するように変更しました。

#### [3] インストーラ機能の改善

バージョンアップ時におけるソケット・サーバー、OWFT サブシステム、および OPENWAY FT メニューいずれかが稼働中の場合のチェックについて、メッセージ内容およびチェック基準を見直しました。

#### [4] データ圧縮ユーティリティの改善

データ圧縮ユーティリティについて、以下の改善を実施しました。

- (1) データ圧縮前ファイルのレコード長をシステム最大値の 32,766 バイトまで拡張しました。
- (2) データ圧縮ユーティリティで扱えるファイルサイズの制限を総バイト数 4GB 未満までに拡張しました。

#### [5] データ拡張ユーティリティの改善

データ拡張ユーティリティについて、以下の改善を実施しました。

- (1) データ拡張後ファイルのレコード長をシステム最大値の 32,766 バイトまで拡張しました。
- (2) データ拡張ユーティリティで扱えるファイルサイズの制限を総バイト数 4GB 未満までに拡張しました。

#### [6] 旧バージョン互換メニューの削除

旧バージョンの OPENWAY FT 初画面 (OWFTOLD) を提供していましたが、標準メニューへの移行のため、Ver3.3 Rev40 より非提供とさせていただきます。

## 不具合対応

## [1] OPENWAY FT ソケット・サーバー制御の不具合対応

ソケット・サーバー制御について、以下の不具合対応を実施しました。

- (1) ソケット・サーバーが不明な電文を受信した場合、「10 進データエラー」が出力される不具合を修正しました。
- (2) ソケット・サーバーが不明な電文を受信した場合のエラーメッセージを見直しました。

## [2] データ圧縮ユーティリティの不具合対応

レコード件数カウントコマンド(CNTOFTRNBR)およびコード変換ユーティリティの実行後にファイルを圧縮した場合、データ圧縮後ファイルのヘッダーが不正になる不具合を修正しました。

## [3] データ拡張ユーティリティのメッセージ表記誤り修正

データ拡張ユーティリティが異常終了した場合の追加メッセージ情報内で表記に誤りがありましたので修正しました。

## [4] コード変換ユーティリティの不具合対応

コード変換ユーティリティ(CVTOFTUTH, CVTOFTHTU, CVTOFTHTH)にて、特定の環境下(\*)で実行した場合に、項目情報ファイル内で2重の繰り返し指定がないにも関わらず、メッセージ FTE3B12(2重の繰り返し指定を検出しました)というエラーで異常終了する不具合を修正しました。

項目情報ファイル内で繰り返し指定を行っていない場合は、当障害は発生しません。

(\*) OPENWAY FT AS/400 版 Ver3.3Rev20 のコード変換ユーティリティを OS/400 V5R3 に PTF7303 を適用した環境下で実行した場合に発生した実績があります。

-以上-